

別紙様式第11

公表の対象となる随意契約を締結した場合の報告及び公表の様式

物品等又は役務の 名称及び数量	随意契約担当部課 の名称及び所在地	随 意 契 約 を 締 結 し た 日	随意契約の相手方 の氏名及び住所	随意契約に係る 契 約 金 額	随 意 契 約 に よ る こ と と し た 理 由	その他必要な事項 (備 考)
自家用電気工作物 の保安全管理業務の 委託契約・1件	総務課 鹿児島市鴨池新町 1-5	令和5年2月21日	一般財団法人九州 電気保安協会鹿児 島支部	1,440,000円	日本赤十字社会計規則第36 条4項(契約の性質) ・当県赤十字会館の電気設 備等を熟知しており、24時 間監視体制のもと、異常が 確認された場合は、緊急時 対応が可能であるため	契約金額は消費税 を除く また、契約期間は、 令和5年4月1日 から令和8年3月 31日まで

備考

- (1) 公表対象の随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価又は予定調達総額を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約金額欄に単価を記載した場合には予定調達総額を記載する。
- (2) 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。
- (3) 随意契約によることとした理由については、単に根拠条文を引用するのみでなく、具体的理由を簡潔に記載する。